

E Z - W I N競馬予想新聞				24.1.7 (日) 中山11R G3フェアリーS 芝1600m外C 3歳牝馬 馬齢 15:45															指数				
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走評価	マイニング	対戦型
10	39	×	1	美)ラヴスコール	牝3	55	5	B	注		B	9,5	5,1		12	93	13	横山武	加藤征	R		4	4
10	46	×	2	美)エリカリーシャン	牝3	55	11	A	△			10,3	1,5		10	82	13	横山和	国枝栄	R		5	6
4	53	◎	3	美)マスクオールウィン	牝3	55	10	A	△		A	2,5	7,1	3,2	11	233	7	津村明	牧光二			12	10
3	58	注	4	美)メイショウヨゾラ	牝3	55	9		注	C+	A	1,2	5,6		14	128	9	三浦皇	高柳瑞		B	10	12
7	34	★	5	美)ティンク	牝3	55	13		血		A	4,6	2,3	3,1	1	21	3	佐々木	久保田		A	13	2
10	55	○	6	美)スティールブルー	牝3	55	1	B	血		A	3,5	8,1		49	95	36	C. ル	宗像義		B	2	1
4	26		7	美)メジャーデビュー	牝3	55	14					5,1	4,5	5,2	3	93	4	丹内祐	鈴木慎	R		14	13
8	29		8	美)カレンナオトメ	牝3	55	12					11,2	5,4	7,3	10	112	4	菅原明	小野次		B	6	14
4	27	△	9	美)キャットファイト	牝3	55	2	A	△		B	10,10	3,1	5,1	100	140	36	坂井瑠	上原博			1	5
9	33		10	栗)キャブテンネキ	牝3	55	7	C				6,10	2,4	2,2	10	99	7	R. ピ	杉山晴	WT		7	3
7	49	▲	11	美)テリオスサラ	牝3	55	4		注		B	3,4	2,2	5,3	19	110	26	石橋脩	高柳瑞		B	11	9
10	38	☆	12	美)ジークルーネ	牝3	55	6		注			4,5			14	128	7	R. キ	栗田徹		B	9	11
9	30		13	栗)イフェイオン	牝3	55	3					6,1	12,1		25	94	26	西村淳	杉山佳		B	3	7
9	42	×	14	美)ニシノティアモ	牝3	55	8	C	△			2,2	7,2		12	93	13	田辺裕	上原佑		B	8	8

【傾向分析】

開幕日の中山芝は、かつてない高速馬場。
中山金杯は過去10年で最速タイムの1分58秒台、
上り最速は33秒6と言う異常なタイムが計測されました。

同じような馬場になるなら、
父か母父にディープ系かキングマンボ系の血を持つ馬に注目。
(注目血統欄の赤文字表記が該当馬です)

レースの好走血統としては、サンデー系とミスプロの
組合せになる配合馬が、過去10年で15頭馬券になる
最強配合になります。
(今年は4枠の2頭が該当馬になります)

前走傾向として、最も回収期待値が高いのは
「赤松賞(1勝クラス東京1600m)」で3着以下に
負けていた馬の巻き返しパターンになります。

↓↓↓

【2・3・0・9/14】

勝率14.3% 単回率297%

複率35.7% 複回率154%

(今年の該当馬は5番ティンク)

【予想見解】

◎3番マスクオールウイン

父:ドレフォン(米ストームバード系)

母父:ハーツクライ(Tサンデー系)

祖母父:欧ダンチヒ系

ドレフォン産駒は1200mよりも
1600m向きで、中山1600mが最適舞台。

母はマイルで1勝。

祖母は仏国の3歳牝馬の2400m重賞ウイナー。

短距離要素が皆無の牝系でもあり、
馬体も中距離向きのフォームで、ストライドも大きく、
むしろ1200mで強いのが不思議な存在。

高速馬場に向く血統構成であり、
距離延長によるパフォーマンスアップも期待出来そう。

マイル戦は新馬戦以来になりますが、
その新馬戦で3着以内に入線した3頭が

その後、重賞で好走しているように、非常にレバルの高いレースでした。

そこで4着の実績は、このメンバーに入れば胸を張って良いものでしょう。

★5番ティンク

父：ダイワメジャー(Pサンデー系)

母父：レモンドロップキッド(米キングマンボ系)

祖母父：ダンチヒ

母は米国の3歳牝馬重賞を3勝。

Pサンデー系×キングマンボ系の配合は、19年の2着馬ハウオウカトリーヌと同じ配合。

フェアリーSは父か母父にキングマンボの血を持つ馬が優秀で、昨日の当コースOP特別ジュニアカップでも、母父にキングマンボ直仔を持つ5人が2着に好走。

母父にレモンドロップキッドを持つと、マイル戦で先行して押し切る競馬が得意になる傾向があり、

父も先行押し切りを得意とするダイワメジャー。

前走のマイル戦は東京のスローペース瞬発戦だったために切れ負けしましたが、持続力勝負になりやすいフェアリーSなら巻き返す可能性が高いでしょう。

注4番メイショウヨゾラ

父:グレーターロンドン(ディープ系)

母父:ヨハネスブルグ(米ストームバード系)

昨日のジュニアカップで5人気2着に好走したチャンエルトンネルがグレーターロンドン産駒。

ちなみにグレーターロンドン産駒の中山1600mは・・・

↓↓↓

【2・2・3・2/9】

勝率22.2% 単回率304%

複率77.8% 複回率245%

☆12番ジークルーネ

父:キズナ(ディープ系)

母父:シンボリクリスエス(欧ロベルト系)

祖母父:アドマイヤベガ(Lサンデー系)

ソングライン、ディアドラの出身母体であるソニク牝系出身。

ダービーで心不全により亡くなったスキルヴィングの妹。

本質は東京向きかも知れませんが、今の高速馬場なら中山でも要注意です。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連単3頭ボックス

3番・4番・6番

3連複フォーメーション26点

4-3-6-総流し

くまもん馬券

複勝5番

馬連・3連複

3-4-5-6-9-11-12

ワイド 3-1-2-4-5-12-14